

事 務 連 絡
令和 5 年 6 月 28 日
一部改正令和 7 年 9 月 10 日

各 地 方 農 政 局 農 村 振 興 部 設 計 課 長 殿
(内閣府沖縄総合事務局、国土交通省北海道開発局は参考送付)

農村振興局整備部設計課
課長補佐（施工基準班）

直轄工事の入札公告時における「積算参考資料（工程表）」の記載内容
について

令和 5 年 4 月 1 日以降に入札公告を行う工事において、入札公告時に「積算参考資料（工程表）」として概略工程表を参考配布することとしています。

このことについて、各局の掲載内容を確認したところ、内容にバラツキがありました。ついては、適切な工期設定に一層取り組んでいくため、数量・単位、班編制、設計作業日数、クリティカルパス、関連工事、工程に影響を与える制約条件等（営農関係、出水期間、関係機関協議、用地関係、支障物関係、その他）を幅広く記載するとともに、積算上の余裕期間及び工期を明確にするようお願いいたします。

なお、別紙のとおり、概略工程表の参考例を添付します。

(別紙)

作成のポイント

- 数量・単位、班編制、設計作業日数、クリティカルパス、関連工事、工程に影響を与える制約条件等（営農関係、出水期間、関係機関協議、用地関係、支障物関係、その他）を幅広く記載する。関連工事や制約条件等について該当がない場合には「該当なし」と記載する。
- 余裕期間・工期については、特別仕様書等に記載する内容以外の情報として、余裕期間の方式、官積算上の余裕期間の日数と工期日数が読み取れるよう記載。

概 略 工 程 表

工 事 名		数量	単位	班 編成	設計 作業 日数	〇〇農業水利事業 〇〇工事																						備考						
						予定工期(余裕期間を除く)： 令和●年●月●日 ～ 令和●年●月●日 (●日間) (余裕期間：令和●年●月●日～令和●年●月●日 (●日))																												
日数						0	30	60	90	120	150	180	210	240	270	300	330	360	390	420	450	480	510	540										
工 種						R●. 9月	10月	11月	12月	R6. 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R●. 1月	2月	3月										
余裕期間 (●●方式)		1	式		30																													
準備工		1	式		30																													
管製作工		1	式		180																													
仮設工		1	式	1	480																													
河川護岸工		1000	m2	1	120																													
水管橋下部工		1	式	1	316																													
管水路工		1000	m	1	148																													
付帯工		1	式	1	60																													
復旧工		1	式	1	90																													
後片付け					15																													
関連工事 (水管橋上部工)					70																													
制 約 条 件 等	関係機関協議					協議済（河川協議(●●地方整備局)については、一部、R●年10月までに協議完了予定)																												
	用地関係					用地確保済（一部、R●年9月までに借地予定)																												
	支障物件					該当なし																												
	その他					R●年10月に地元説明会を予定																												

※本工事の余裕期間は●●方式を適用している。

（上表に示す余裕期間及び予定工期は官積算上の設定を示すものであり、契約上の余裕期間・工期を指定するものではない。）←任意着手方式・フレックス方式の場合に記載。

※「制約条件等」は工程に影響を与えるものを記載している。